



# 3年学年だより

発行日:令和6年3月19日(火)

発行者:横浜市立南高等学校附属中学校

学校長:遠藤 広樹 NO. 11

## 卒業の日を迎えて

校長代理

中澤 務

附属中学校 10 期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは私にとって校長代理になって初めての卒業生です。私が授業にふらっと入っていったりしたとき、温かく迎え入れてくれたり、どんな活動をしているかさりげなく教えてくれたり、行事でめっちゃくちゃに盛り上がったりする 10 期生の皆さんは、私の自慢の生徒です。関西研修旅行にご一緒できたり、行事などの楽しい時間を共有したりすることができ、本当に嬉しかったです。

3 月の特別時間割は南高附属中での3年間を締めくくる素敵な時間だったことでしょう。“Minami Festa”には私も呼んでくださり感激でした。皆さんのパワーが爆発する最高の時間でしたね。

その時にも話しましたが、10期生の皆さんの素晴らしさとして、私がいつも感じていることに、「まわりの人を大切にすること」があります。授業でも、いつも仲間の考えをよく聞いている。誰かが発表していることを大切に見守り、真剣に聞いている。それぞれの存在を互いにリスペクトしているんですね。

南高祭展示の部に来場したお客様は連日3000人もいたのに、皆さんが一人ひとりの方をていねいにおもてなししてくれました。大勢の人を相手するのは大変なことだったと思いますが、ホスピタリティに徹して、声をかけてくれたこと、来場した方の心に残る思い出になったと思います。僕もていねいに接してもらったひとりです。そして先日は、能登半島地震により、避難している生徒さんのビデオメッセージを真剣に受け止め、励ましの手紙を書いてくれました。



楠のある学舎 中澤務 2024

今日お渡しする卒業証書には、校長の名前が書いてありますが、今日まで皆さんを支えてくださった、たくさんの方の思いも込められています。保護者の皆様、ご家族の皆様、附属中学校の教職員、小学校のときの先生方、地域の方など、多くの方々の思い。そんな方々の思いも、10期生の皆さんはきっと大切に、今日、義務教育を終えられるのだと思います。

私は皆さんがまわりの人を大切にその姿勢をいっそう広げ、社会全体や地球規模の人たちを大切に思い、まだ出会っていない人の思いまで想像できる人に育ててほしいと強く思っています。

「楠のある学舎」南高附属中で9年間の義務教育を終え、次の目標へ向かう皆さんの活躍を期待してやみません。

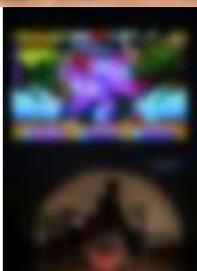
## 2024.3.9 卒業研究発表会

1年間、EGG で取り組んでいた卒業研究の発表会が行われました。スライドを作成し、研究成果を聴き手の皆さんにわかりやすく説明していました。1年間取り組んだ卒業研究の内容は、各自の課題意識に基づき、調査・研究活動を進め、大変充実したものでした。プレゼンテーションの内容は、3年間の各教科での授業で培った表現力が生かされていました。2年生は3年生の皆さんの発表を聞き、来年のイメージを膨らませていました。皆さんの研究が、次の世代に受け継がれていきます。

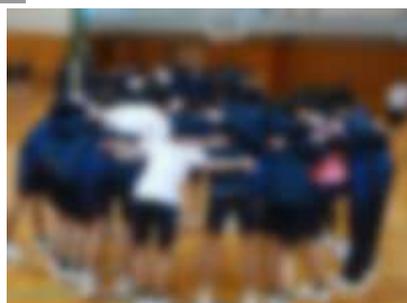


## 2024.3.13 MINAMI FESTA

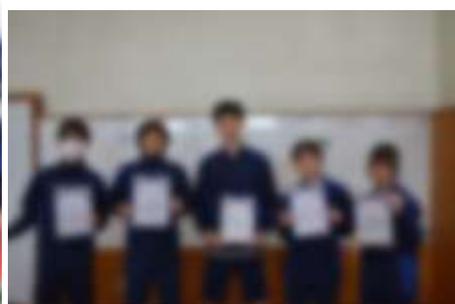
卒業を自分たちで祝って盛り上げよう!学級委員の企画に多くの仲間がコラボしました。



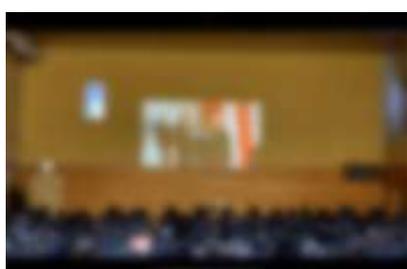
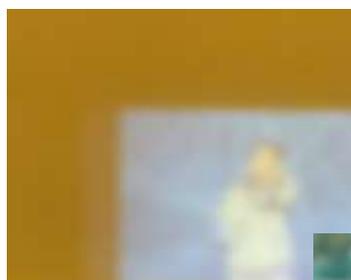
2024.3.13 球技大会



2024.3.14 百人一首大会/学年集会

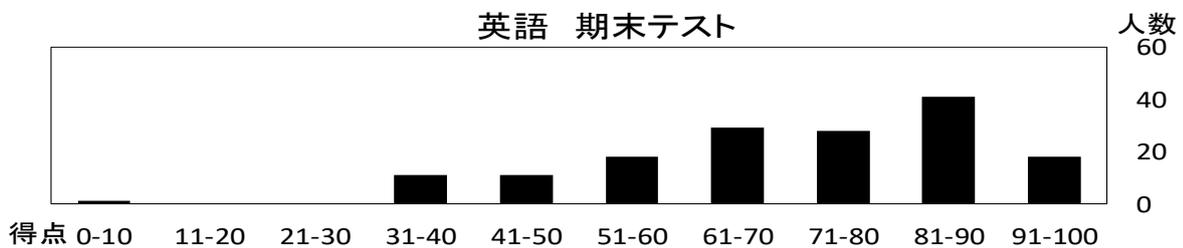
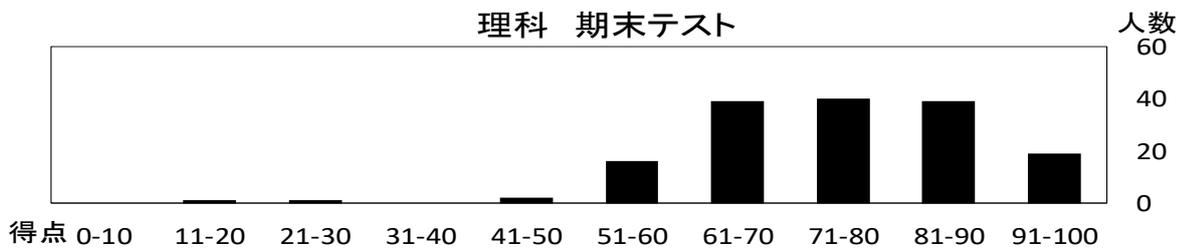
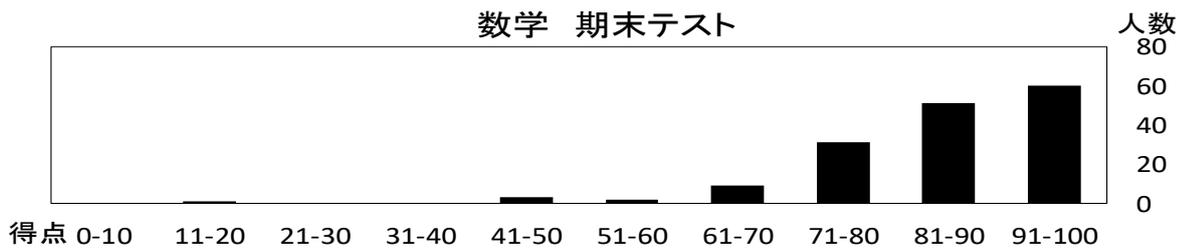
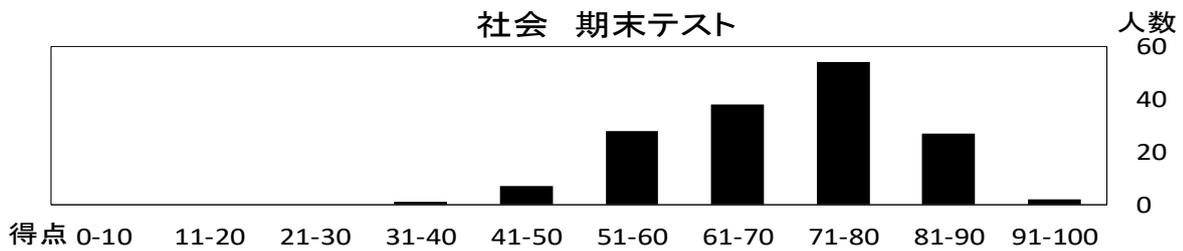
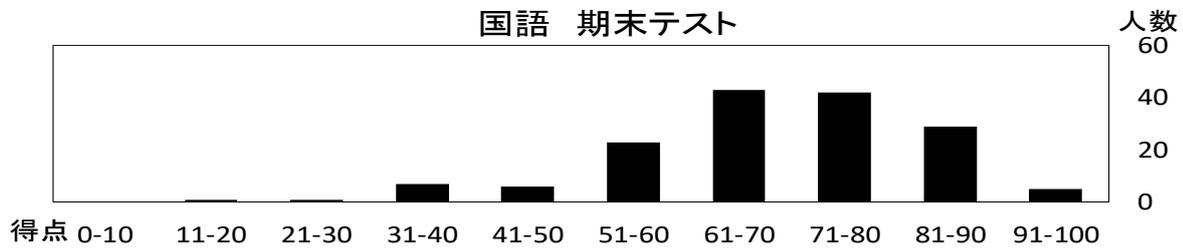


2024.3.15 最後の集い



# 期末テストの結果【3 学期号】

## 期末テスト5教科の結果 (2/28~3/1 実施)



### 伝説の姫の送る言葉

みなさんと過ごした3年間は、鮮やかに彩られた楽しい日々でした。今は、「ありがとう」という気持ちでいっぱいです。これからも皆さんらしく、明るく元気に青春を謳歌してください。

保護者の皆様、3年間本当にありがとうございました。